

■ 広島市

【分野】 道路 / **橋梁** / 公園 / 上下水道 / 河川 / 港湾 / 遊休施設 / その他（ ）

■ 橋梁の維持管理に係る官民連携の導入検討

【手法】 コンセッション / その他のPFI / **包括的民間委託** / その他（ ）

3千を超える多くの橋梁を保有し、維持管理実施計画を策定して効率的かつ効果的な維持管理に取り組んでいるが、財政面や体制面で多くの課題を抱えているため、これらを解決すべく官民連携導入によるインフラメンテナンス手法の検討を行いたい。

■ 広島市の概要

【人口】1,178,773人（R5.12.31現在）

【面積】906.69km²

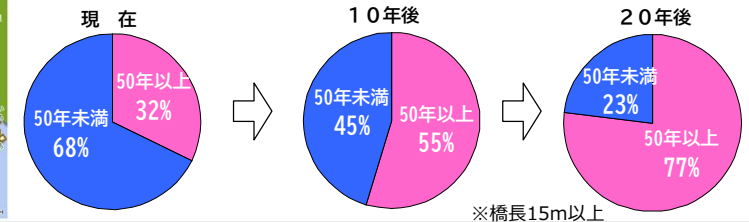
【橋梁数】3,209橋（※重要橋867橋、小規模橋2,342橋）（R5.3現在）

※重要橋：橋長15m以上、跨線・跨道橋等

小規模橋：重要橋以外



【建設年次】建設後50年経過 約3割（R5.3現在）



① 解決したい課題

※解決したい課題、求めるニーズ

【課題】

（1）維持管理費の増加による予算不足

- 現在は建設後50年を経過した橋梁が約3割であるが、20年後には約8割に増加する。
- 今後、必要事業費は急増することが想定されるが、橋梁の維持管理予算は微増傾向であるため、予算不足が懸念される。

（2）維持管理サイクルに時間を要する

- 点検→計画→設計→工事のサイクルに時間を要し、健全度Ⅲの橋梁の補修が完了しないため、予防保全への転換が進まない。
- 優先して対策をすすめる重要橋の補修が完了しないため、小規模橋補修が進まない。

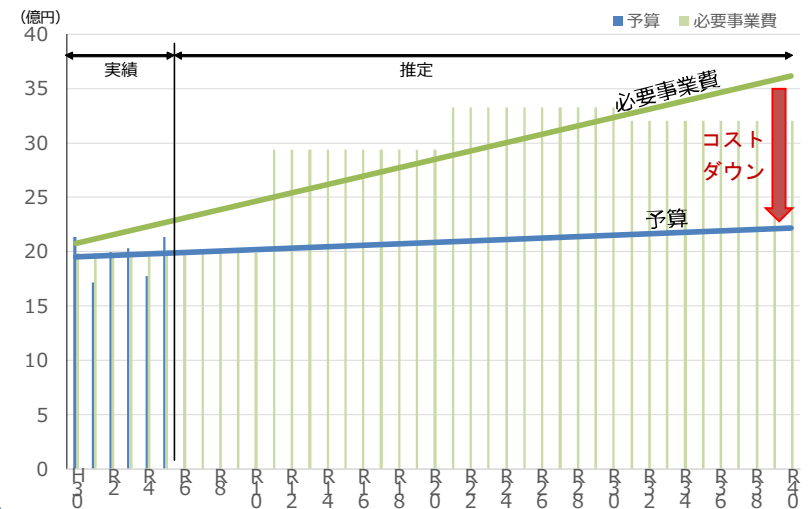
【ニーズ】

（1）維持管理費のコストダウン

- 今後見込まれる維持管理費の増大に備え、従来の管理水準は確保したままで、コスト削減を図りたい。

（2）効率的な維持管理サイクルの構築

- 点検後、迅速に計画策定から工事までを実施し、施設の安全性を確保したい。
- 予防保全へ転換することで、予算の平準化を図りたい。
- 小規模橋補修の促進を図りたい。



(1) 予算ー必要事業費 推移比較



(2) 点検～工事サイクル（過去の事例）

■ 広島市

【分野】 道路 / **橋梁** / 公園 / 上下水道 / 河川 / 港湾 / 遊休施設 / その他（ ）

■ 橋梁の維持管理に係る官民連携の導入検討

【手法】 コンセッション / その他のPFI / **包括的民間委託** / その他（ ）

②課題解決の方向性

※解決の方向性、求める手法やアイデア、シーズ提案に期待すること

【解決の方向性】

- (1) 課題の抽出・整理 **〔本市の現状を把握したうえでの客観的な課題の抽出・整理〕**
- (2) **包括的民間委託の選定** **〔課題解決に適した包括的民間委託手法を選定〕**
- (3) **導入検討** **〔導入効果（コストなど定量的評価、住民サービス向上など定性的評価）等の検討〕**
- (4) **導入スキームの検討** **〔対象業務、区域、要求水準(性能・仕様)等の検討〕**

導入検討業務の外部委託
(シーズ提案による)

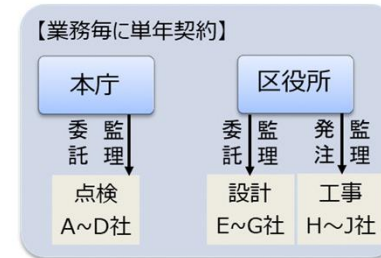
③課題解決のイメージ・効果

※得たい効果、シーズ提案に期待すること

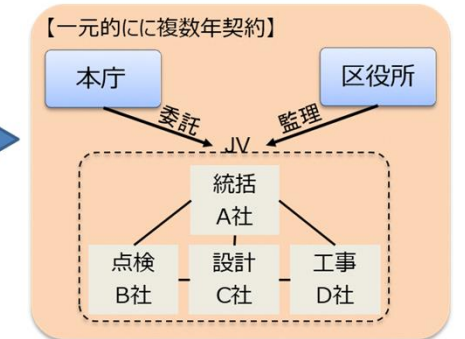
【解決のイメージ】

- **包括的民間委託による経済的かつ迅速的な管理手法への移行** ※イメージ①
【業務の包括化、複数年化、性能規定化】 【複数企業による受注】
- **スモールスタートから導入範囲拡大への展開** ※イメージ②
【段階的に導入範囲を拡大】

これまでの管理



包括的民間管理



【業務の包括化、複数年化】 イメージ①

STEP	対象業務	エリア
1	点検、設計	一部区域
2	点検、設計	市全域
3	点検、設計、工事	一部区域
4	点検、設計、工事	市全域

【導入範囲拡大】 イメージ②

【シーズに期待する効果】

- **民間事業者のノウハウや自由な発想を生かした効果的な管理手法の提案**
- **新技術を生かしたコスト縮減や効率化**
- **構造物の集約化・撤去の提案**

③その他

令和6年度に一部地域の点検と補修設計を合わせた委託を試行的に実施予定